シラバス

クラスター	がん治療専門医養成系クラスター		
授業科目名	化学療法と免疫療法の基礎と臨床	単位数	1
担当教員	責任者	廣川 誠	教室 受講者に個別連絡
<p>授業科目の概要</p> <p>(1) 化学療法総論 初発がんおよび再発がんに対する抗がん剤治療の適応，目的，有用性について理解する。 術前および術後化学療法の適応，応用性について理解する。</p> <p>(2) 抗がん剤の薬理学 殺細胞性抗がん剤（アルキル化剤，抗腫瘍性抗生物質，白金製剤，代謝拮抗剤，トポイソメラーゼ阻害剤，微小管作用抗がん剤など）と分子標的薬の薬理学について学ぶ。</p> <p>(3) 抗がん剤の有害事象 抗がん剤の有害事象（悪心・嘔吐，感染症，好中球減少症，貧血，血小板減少症，粘膜炎，末梢神経障害，アナフィラキシー，脱毛，血管外漏出）とその対策について学ぶ。</p> <p>(4) 抗がん剤の投与技術 抗がん剤の投与経路とその特徴，管理について学ぶ。</p> <p>(5) 臨床試験と新しい治療法の開発 新規抗がん剤の開発方法と臨床試験（第1・2・3相試験）について学ぶ。</p> <p>(6) がんワクチン，免疫細胞治療 がんワクチン（腫瘍細胞由来ワクチン，腫瘍関連抗原ワクチン）と免疫細胞治療（活性化リンパ球移入療法，樹状細胞療法，造血幹細胞移植療法）の現状，臨床試験について学ぶ。</p>			